



いま面白い! ハープの世界!!
ハープについて語り合おう

ハープの未来

パーティー & ハープ円卓会議

2018



あらゆるハープの好きな方、興味のある方のために…

オープンスペース 14:00~17:30は入場無料

「子供たちが描いたハープの絵」展覧会／リハーサルや楽器自由見学 ※詳細は裏面をご覧ください

パーティー 18:00~18:50

ハープ
演奏

金井早苗 新井コルチ薫 堀米綾

料理

青山ブションアミュゼ(フレンチビストロ)の前田高雄シェフによる
ピンチョス4種盛／森林鶏の香草焼き



<http://www.amuser-aoyama.com/>

ドリンク

サントリー ザ・プレミアム・モルツ マスターズドリーム～醸造家の夢～(限定20杯)
ワイン(白・赤)／ソフトドリンク



<https://www.suntory.co.jp/beer/mastersdream/>

ハープ円卓会議 と ハープ演奏 19:00~20:30

シンポジスト:音楽ジャーナリスト/池田卓夫

ゲストコメンター:日本を代表するハーピストたち(当日のお楽しみ)

司会進行:フリーランスハーピスト、ハープの未来 主宰者/斎藤葉

- *ハープにまつわる5つの話題
- ・聴く人も弾く人も癒される格調高い素敵な楽器ハープ!
- ・国内で国際ハープフェスティバルも行われている!
- ・楽器メーカーや楽器店では音楽教室も運営!
- ・オーケストラでも吹奏楽でもハープは重要!
- ・和楽器は「絃」洋楽器は「弦」ハープは47弦も!

演奏

- ・ハープソロ:高野麗音 ダマーズ/シチリア風変奏曲
- ・スペシャルゲスト/チェロ:溝口肇 &ハープ4台



2018年2月27日(火) 開場18:00/開宴18:00/終宴20:30

会場:ムジカーザ  (小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原駅」東口より徒歩2分)

前売り入場チケット:5000円 定員50名・要予約

予約開始日:2月5日(月) 10:00

予約申込み:プロアルテムジケ 03(3943)6677/メール:info@proarte.co.jp

主催・問い合わせ:ハープの未来2018実行委員 TEL 03(5422)7732 協力:特定非営利活動法人 子供地球基金

運営スタッフ有志、ハープの中古楽譜フリーマーケット出店者、募集中です。詳細お問合せは、実行委員までお願いします。

※「ムジカーザ」は鈴木エドワード設計。会場へは、急傾斜の登り坂となっております。万が一凍結などの天候時には、十分ご注意ください。

※出演者、曲目、料理内容は変更になる場合があります。出演者変更にもなうチケットの払い戻しはお受けできません。



『ハープの未来』とは

横浜みなとみらい小ホールで2008~10年、3回開催したハープの祭典のコンサートシリーズ。若手からベテランまでの奏者の“手”から紡ぎだされるハープ音楽の魅力を紹介した。世代や流派を超え、年ごとに異なるハープ奏者たちが、とっておきの演目をお聴かせした。同時にCD「翔く若手ハーピスト」2枚も発表したが、主宰者の斎藤葉は「ハープ音楽愛好の裾野の拡大の難しさ」を感じ3年継続後、シリーズを休眠していた。

今回は8年ぶりの復活。今後は休眠中に感じた様々な考えをもとに、ハープを47本の『弦』を持つ弦楽器の一つととらえ、「国際ストリングスフェスティバル」(仮称)構想を、夢として掲げていく。その開催地としては、日本で初めての本格的ハープ演奏が居留地の音楽家ステファン・H・A・マーシュによって行われた横浜を念頭に置いている。

(音楽ジャーナリスト 池田卓夫)

MUSICASA (ムジカーザ)

東京都渋谷区西原3-33-1
Tel.03-5454-0054



小田急線・東京メトロ千代田線
「代々木上原駅」東口より徒歩2分



「子供たちが描いた絵」 展覧会

子どもたちが描く絵は、海をわたり、世界の困難な状況に強いられている子どもたちを励まし、救っています。さらにそれだけでは終わらせず、物資を届けられた子どもたちが、また同時に届けられた画材で絵を描いていく。それが再び基金の一部となるのです。熊本地震直後も被災地に入り心のケアを目的としたワークショップを行っています。世界中から寄せられる子どもたちの描く絵は、各国で高い評価を受けています。フランス・ボンピドーセンターやロシアのプーシキンミュージアムをはじめとする、国内外の美術館などでも絵画展を開催し、子どもたちのメッセージを発信しています。



大切な地球 ブラジル 13歳



やさしい鉄砲 イタリア 9歳



地球さん、おたんじょう日おめでとう 日本 6歳